

平和を求めて 図書館資料展 戦前・戦中・戦後を生きた子どもたち

とき 7月31日(土)～8月29日(日)

ところ 2階展示コーナー

内容 戦争という特殊な時代の状況と、そんな中
を生き抜いていた子どもたちの姿を図書館
所蔵資料および市民提供資料、パネル展示
などにより紹介します

「平和を求めて 図書館資料展」資料 《盛況裏終了しました！》

表紙・はじめに

太平洋戦争が始まって・暮らしが消えた①

暮らしが消えた②・厳しい学校生活①

厳しい学校生活②・空襲からの脱出①

空襲からの脱出②・生きるために

戦争が終わって・原爆のおそろしさを訴える①

原爆のおそろしさを訴える②・次いでナガサキにも

寂しさに耐える戦災孤児

絶たれた幼い命①・②

絶たれた幼い命③・子どもたちの友情の人形

子どもたちが戦争を学ぶ①

子どもたちが戦争を学ぶ②

参考資料

■戦争体験を語る会 《盛況裏終了しました！》

とき 7月31日(土)午後1時30分～3時30分

ところ 3階集会室

テーマ／語り手

- ・わたしの見たヒロシマ／田村卓也さん
(愛知県原水爆被災者の会理事長)
- ・豊橋の空襲を体験して／栗田昌之さん
(郷土史 研究家)
- ・戦中・戦後を生き抜くために／羽田光江さん
(豊橋空襲体験者)
- ・戦争についての学習をととして／羽田中1年生3人

■同時開催 「戦争に関する資料館調査会 収蔵資料展」
《盛況裏終了しました！》

とき 8月17日(火)～8月29日(日)

ところ 中央図書館3階集会室